

【2023年5月修了】

実務者研修 修了生の声

名古屋駅前教室 Y・Mさん 40代女性

受講クラスの変更や、振り替え受講で、いろんな講師の指導を受けることが出来、刺激になりました。特に介護過程は、自宅学習では読んでいても頭に入ってこなくて、学んでいる実感がありませんでしたが、事例を扱い、手を動かしているうちに、こういうことか！と納得できる瞬間があり、件数をこなすことでスキルを身につけられる自信が持てました。

医療的ケアは、演習の時間が多く、実際に手を動かすことで手順を効率良く覚えることができました。相手が人形なので、本当に利用者さんと向き合う場合には、また違った緊張感と経験が必要になると思いますが、機会があれば、見学、研修を受け、自分のスキルにしたいと感じました。

自宅学習がほとんどで、通学は7日間でしたが、同じ教室で学んでいる他の受講生の方々の日々の仕事の様子や、自分の職場とは違う環境で働く介護士の仕事内容について意見交換することも出来、とても有意義な研修でした。実際の今の職場で、「自立支援」がどこまで意識できているのか、反省点も見つけられたので、今後の仕事に生かしていきたいと思えます。

名古屋駅前教室 H・Aさん 20代男性

介護過程を学習して、ケアマネやケア管の意図を読みとくことができました。どのおに短期目標が設定されるのか、支援の中で利用者に対してどのおにアプローチしていくべきなのか知ることができました。ICFの考え方でできないことに目を向けるのではなくできることに目を向け、維持・向上させしていくことの大切さを支援計画書の作成を通して学びました。また、自分の価値観（もっとこうした方がいい）など支援員側の考えをおしつけているのではなく、「できる活動」と「しにくい活動」と「やむ活動」にしにくいためには客観的に利用者を見ることも大切であると感じました。「その人が望む生活」をするために、日々職種で連携していく、利用者自身の自己実現につなげていくことをこれから介護実践の中でつみあげていけたらと感じます。

岐阜駅前教室 Y・Tさん 30代女性

実務者研修では、介護という仕事について深く知ることが
できました。講師の先生方もわかりやすくおしえて下さり、時には
アドバイスもていねいにして下さりました。
また、この研修でいろいろな方のお話を聞くことができ
ました。また、いろいろな考え方（あり）毎日くふうしながら
みなさんが介護の仕事としていろいろなことを知ることが
できました。
この研修のことで仕事にいかしていき介護福祉士の勉強にも
かかれば取り合えずいいことだと思います。

岐阜駅前教室 M・Kさん 50代女性

ホッとしたり正直なところでは、私は介護職員として働き
始めたのが一年前です。それまで自営業だった為、全くの初心者
でした。二年前に主人が、脳出血を患い、左半身麻痺となった
事をきっかけにこの世界に飛び込んだものの、右も左も分からず
悩んでいた時、派遣先の担当者に資格支援制度があるかと
勧められて、三幸さんで受講を決意しました。
初任者研修から始め、基礎からしっかりと学んだおかげで、
実務者研修の介護過程Ⅱ、医療的ケアへとステップアップ
することができました。どの講師の先生も、熱意を感じられ
しっかりとその思いを受けとることができ、今後の仕事への
更なるスキルアップにつながると思えました。
三幸さんで受講して本当に良かったです。
ここで学んだことを活かし、介福国家試験に向けて、自主学習
がんばります。

介護過程初日の講師のお話は70才の方が介護福祉士に合格されました、とお話
で始まりました。私は介福受験までに最短3年は必要なので、不安でした。
3日目の講師のお話は、80才の方が、介福に合格されたとのことでした。私は
断然やる気がでてきました。2020年現在で、日本の65才以上高齢者人口は、4人に
1人が65才以上である現状を迎えた今、高齢者自らが、仕事をし、自らを養うに
留まらず、高齢者のおよそ19%が介護を必要としているにもかかわらず、家族に
介護してもらえない現状の中、介護の仕事の必要性は、いかにばかりの切実な
使命の大きさを感じます。

医療的ケアの講習では、その日初め7伺った言葉と動作をその場で
覚え、実践する、というもの。初めは、不安でしたが、若い方たちの中
に混じり、4回くり返すうちに、5回めには、できるようになるという
何とも不思議な体験をしました。この経験を通して、いくつに
なっても、学習し、それを実践できるまで、くり返しくり返し学んで
いくという尊い人生の学びとなりました。ありがとうございます。